

受賞の皆様（中央 佃 会長）

私たちの誇り 躍動する自衛隊!

訓練検閲

第1師団(師団長 柴田陸将)は7月11日から19日までの間、東富士、相馬原及び関山演習場において、第1戦車大隊(大隊長 池田2佐)、第1偵察隊(隊長 田辺2佐)、第1音楽隊(隊長 小川1尉)の訓練検閲を実施し、教育訓練の成果を評価し、その進歩向上を促した。



逆襲戦闘する第1戦車大隊

により遅滞戦闘を実施し、敵部隊の侵攻を遅滞させるとともに後退

後には師団予備として行動し、主戦闘地域に対する逆襲戦闘を行った。1偵は約300kmの車両行進の後、広域にわたる監視網を構成し、師団長の状況判断及び決心に必要な情報収集により師団の任務達成に寄与した。

1音は約25kmの徒歩行進に引き続き師団司令部付隊に配属され、師団指揮所警備区域の一部を担当し敵遊撃部隊を阻止・拘束する等、陣地防衛間、指揮所警備を遂行した。

射撃総合2位

5月5日から26日までの間、豪州ビクトリア州パッカパンニャル訓練場で実施された、年次国際射撃競技会(AASAM17)に、1普通連本管中隊 繁田2曹及び塩見3曹が正員として参加し、繁田2曹が狙撃グループ総合2位、塩見3曹が、国際マッテグループ(小銃、機関銃及び拳銃の総合)で陸上自衛隊過去最高順位の総合2位の成績を収め、6月16日、師団長に報告を行った。

繁田2曹は「日本人の誇りを胸に謙虚な中にも芯を持ち、活躍できればと考えAASAMに参加した。今後は今競技会で修得した技術の継承が重要と認識している」と感想を話した。

塩見3曹は「大会では、練成時から起床し、



師団長と記念撮影する繁田2曹(右)と塩見3曹(左)

射撃・就寝までをルーティン化したので、特に緊張することなく、リラックスした気持ちで射撃することができた」と話した。

納涼祭

練馬駐屯地(司令 第1師団副師団長)は7月26日、駐屯地グラウンドにおいて納涼祭を実施した。

当日は降雨の心配もあったが、祭り開催中は好天に恵まれ昨年比7千人増の地域住民等約1万6千人が訪れた。祭りは音楽隊のファンファーレで始まり、地域住民と隊員による



1普通連本部管理中隊のパフォーマンス

盆踊りや地元北町の3つの連と1後支連が参加した阿波踊りのほか山形県人会による花笠音頭や各部隊対抗によるパフォーマンス大会が行われ昨年とは違う盛り上がりを見せた。

フィナーレは花火大会実行委員会主催による打ち上げ花火やナイアガラ仕掛け花火により、来場者から大歓声が沸きあがり、納涼祭は大盛況のうちに終了した。

(師団 広報班)



師団FB QRコード

地本コーナー

自衛隊ラッパが大好評!

東京地本北地域事務所は、7月16日、中板橋商店街で開催された「第22回なかいたへそ祭り」に広報ブースを開設した。

「なかいたへそ祭り」は、中板橋が板橋区のほぼ真ん中に位置することから名付けられた「板橋の3大祭」にあげられる祭りであり、お腹に夫々好きな顔を書き、笠を被って歩きながら踊るユニークな踊りである。



偵察用オートバイで記念撮影

記念撮影等を実施した。来場者の多くは家族連れであり、自衛隊広報ブースにも幼児、小学生が多く訪れた。特にミニ制服の試着と偵察用オートバイとの記念撮影が人気であった。

北地域事務所は、熱意と誠意を持って広報活動に尽力し、地域との絆及び自衛隊への信頼の更なる深化を図ると決意を新たにしました。

出前授業?!

好評実施中

世田谷募集案内所(所長 高橋3等空佐)は、少子化や民間の採用拡大等の厳しい募集環境と、学生の就職活動に関する動きが年々早まる状況に対応し、学生に早くから、自衛隊を将来の職業の一選択肢として認識して貰うことを目指し、積極的に部外における出前授業を実施している。



「業あり先生」の講義

6月30日に国士舘大学政経学部で実施したキャリア・ガイダンスでは、1、2学年の政経学部生を対象に、自衛隊を志す人への広報活動を実施していくとしている。

(東京地方協力本部)

話す内容も様々で、6月24日(土)に東京都立大学附属中学校で「業(わざ)あり先生」の講演を行った。進路選択に悩む中学3年生に、今、勉強することの意味や、進路選択で迷えるだけの環境にあることの有難さ、将来のキャリアプラン等を語り、熱心に聞き入る学生からは、「一つ一つの言葉が、物凄く心に響きました。今まで漫然と過ごしてきたけれど、これからは勉強も部活も一々を大切に、精一杯頑張ろう」と思えるようになり、「前向きな反応を得ることが出来た。」と前向きな反応を得ることも出来た。

世田谷募集案内所は今回のような取り組みを通じ、将来的に自衛隊を志す人への広報活動を実施していくとしている。

(東京地方協力本部)

駐屯地紹介 立川駐屯地

立川駐屯地は、東京都に所在する陸上自衛隊唯一の飛行場を有する駐屯地です。

国営昭和記念公園に隣接した緑豊かな駐屯地には、ヘリコプターを保有する東部方面航空隊をはじめ8個の部隊が駐屯しており、それぞれの部隊が東部方面区の防衛・防災のた



防災航空祭

め、即応態勢を保持しております。

また、南関東地域における災害応急対策活動の拠点である立川広域防災基地の中核施設として、首都圏の防災活動を支える重要な役割を担っています。



警察との共同訓練

同防災基地には警察、消防のほか、海上保安

し、海上・航空自衛隊のみならず、警察や消防など省庁の垣根を越えて、共同訓練を継続的に実施しております。

駐屯地の行事として、毎年秋に駐屯地を一般開放して「立川防災航空祭」を開催し、地域の方々に災害時における各官公庁の役割を訓練展示して、防災に対するご理解をいただきます。

今年度の立川防災航空祭は11月23日(木)を予定しております。

また、「立川まつり花火大会」や「箱根駅伝予選会」及び「立川シティーハーフマラソン」などの周辺自治体・団体に対する協力を積極的に実施して、地域の皆様に親しんでいただくよう努めております。



箱根駅伝予選会

立川駐屯地は今年度の5月に創立44周年を迎えました。これからも駐屯地司令 佐野1等陸佐を核として「機能発揮し、信頼される駐屯地」となれるよう努力していく所存です。

立川駐屯地広報室

自衛隊イベント情報

- ・10/8 自衛隊車両体験乗車 (朝霞・広報センタ)
- ・11/3 入間航空祭 (埼玉県・入間基地)
- ・11/4~5 オータムフェア (朝霞・広報センタ)
- ・11/17~18 自衛隊音楽まつり (日本武道館)
- ・12/1 第1音楽隊演奏会 (練馬区光ヶ丘IMA)
- ・12/16 ウィンターコンサート (朝霞・広報センタ)
- ・12/23 クリスマスコンサート (同上)
- ・12/24 年末特別感謝イベント (同上)

自衛隊オフィスツアー

- ・11/2 入間
- ・11月中旬 東新宿
- ・12月上旬 横須賀
- ・12月中旬 市ヶ谷・三宿

青字は第1師団広報班、赤字は地本広報室からの情報提供です。



婚礼・宴会のご用命をお待ち申し上げます
法人営業部 担当 武本 茂 (陸OB 防大27期)
TEL: 03-3746-7711 Mobile: 080-2384-9560
E-mail: s.takemoto@meijikinenkan.gr.jp



地本Twitter QRコード

活動最前線!

地区防衛協会コーナー

目黒区

日頃は東京都防衛協会は、各支部の皆様にお世話になっております。またこの度は我が目黒区防衛協会紹介の機会を賜り心より感謝を申し上げます。

私達目黒区防衛協会は、平成26年3月に東京23区内の防衛協会としては、平成18年以來8年ぶりに設立をした、まだ新しい歴史の防衛協会です。

我が目黒区には自衛隊目黒基地、三宿駐屯地の一部が所在し、各基地は勿論、東京地本五反田募集連絡所とも



総会ならび時局講演会
佐藤正久現外務副大臣と

緊密な協力関係を保ち、日々「国民の防衛意識の高揚」と「自衛隊に対する支援・協力」を目標に活動しています。地域の季節行事である夏の商工祭り、秋のめぐろのSUN祭りに、自衛隊の広報ブースを支援し、三宿駐屯地で開催される盆踊りや観桜会といった各種行事にもお声掛けを頂き参加をさせて頂いております。

日の出町

日の出町防衛協会は、平成16年10月設立しました。西多摩地域では最も遅れて発足し、東京都防衛協会傘下では、30番目の発足です。

事業年度・会計年度共に、設立の月に合わせ、通常の年度と異なり10月1日から翌年の9月30日までとして会務が執行されています。

活動方針は、防衛省・海・空自衛隊の駐屯地、基地及び部隊等が実施する周年記念行事等に積極的に参加し、激励・支援し相互の協力体制の強化推進を図っています。

町が実施する総合防災訓練等の事業にも積極的に参加し、自衛隊の協力を仰ぎ、自衛隊並びに防衛協会のPRを行っています。当協会独自の企画では、バスで行く自衛隊施設見学研修会の実施を年1回、発足以来続けてい



陸自習志野駐屯地視察

本年は、東京地本・福生募集案内所の協力を得て、6月16日に陸上自衛隊習志野駐屯地を会員33人の参加で訪ねました。午前10時から午後2時までの4時間、駐屯地の歴史、明治から現在までの移り変わりを丁寧に説明していただき、また、昼食は隊食を体験し大変好評で、大満足の1日研修でした。

会長 嶋崎 明

北区

当協会は設立2年半を経過したばかりの若い組織ですが、会員数は当初41名で発足し8月現在53名まで増加しました。

保つよう努めています。当会の行う各種事業は、誰でも参加できるように図っています。また、納涼会や忘年会では、大いにコミュニケーションの力を会員相互の絆を高めています。

最近行われた事業では、8月24日の富士火力演習予行見学がありました。バス一台に40名の参加で行いました。車内では16式機動戦闘車等の最新装備の事を中心に、今まで以上に東京地本と連携して



迫力満点の富士総合火力演習



写真撮影に忙しい会員

す。また、新規にホームページを立ち上げるなど、これからも継続していきけるような組織づくりを目指します。

会長 濱中俊男

狛江市

会長 小俣雅宏

本年度は、第1師団創立55周年・練馬駐屯地創立66周年記念事業をはじめ幾つかの事業に会員、家族等参加させて頂いておりました。特に年間例会の一環として参加させて頂いた富士総合火力演習では、初めて参加する会員とともに改めてその火力の威力を実感し、現在の我が国を取り巻く安全保障環境に於いては必要不可欠であると再認識致しました。



射撃する各種火砲

相続・事業承継 対策と税務申告

税理士・事業承継士 秋田 耕治郎



「命の樫」を繋ぐお手伝い

相続も事業承継も早めの準備が重要です。私たちは、皆様のご希望と財産を未来へと繋ぐお手伝いをさせて頂いております。真心と感謝と祈りを込めて。

秋田會計事務所 | 相続支援センター 千代田区水道橋相談室

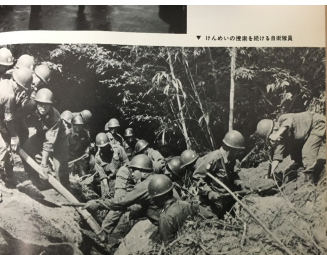
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-16 三弘ビル3F
TEL 03-3263-3458 FAX 03-3263-3459
E-mail: akita@tkcnf.or.jp URL: http://www.akita-kaikai.jp

当協会では今後、公開講演会の実施、市内にある自衛官募集のポスターの掲示拡大など、市民に対しての事業も実施し防衛意識の育成強化に寄与するとともに、自衛隊を支援・協力して参ります。

最後になりましたが、日頃の稼働に於いて、東京都防衛協会澤山理事長を始めとする理事・役員の皆様よりご助言・ご協力を賜り感謝申し上げます。ありがとうございます。 事務局 都築 完

ありがとう、自衛隊!

私の自衛隊に対する想いの原点は、中学一年生の時の経験にあります。私は昭和36年瀬戸内海の小豆島で生まれ、高校卒業までの18年間を島で過ごしました。その間に島は二度の台風による大災害に見舞われました。特に無防備であった最初の時は、人的被害も大きく、町が受けたダメージは壊滅的なものでした。



懸命の捜索



少女救出

よせたのです。中でも山あいの傾斜地にある小さな集落では、避難する間もなく多くの人が土砂にのまれていきました。 着しました。彼らは、炎天下、物資を運び、生存者を救出し、行方不明者を懸命に捜索していました。

いま。あれから40余年。当時の自衛官の皆さんの多くは既に退官しておられるかと思いますが、元島民の一人として、この機会に、もう一度、心を込めて申し上げたいと思います。 「ありがとう、自衛隊!」



ご苦労様! 自衛隊

千代田・中央防衛協会 会員 秋田耕治郎



楽しい健康教室！

楽しい健康教室！

マインドフルネスの紹介

マインドフルネスとは、東洋の禅にルーツを持つ瞑想法で、呼吸や身体に意識を向けることでとらわれや思い込みから心を解放しようとするものです。グループやナイキ、そしてインテルなどのグローバルな企業が、社員の集中力や創造性の向上を目的に取り入れたことが有名です。瞑想というとなんとなく、うさん臭い感じを受ける方もいると思いますが、マインドフルネスは禅から宗教的要素を取り除き、さらに欧米での

マインドフルネスとは、膨大な研究によって実証された科学的な手法であるといえます。マインドフルネスの効果は多岐にわたるため一言では説明するのは難しいのですが、あえて簡単にいうと、思い込みが減る、集中力が増す、ストレスに強くなるなどがあげられます。難しい話はさておき、実際にマインドフルネスを体験してみましよう。

まず深くイスに腰かけて、リラックスします。背筋をすっと伸ばしたイメージで呼吸に意識を向けていて



呼吸に意識を向けて、鼻先の空気の流れを感じてみましょう。

呼吸に意識を向けていて



高円寺の阿波おどり

杉並区は武蔵野台地のの上に位置し人口は56万4千人、面積は約34平方キロメートルと23区中8番目の広さがあり、自然に恵まれた住宅都市として成長してきました。昔から文化人が多く住んでいた町なので多くの歴史と遺産がありますが、紙面の関係で簡単に紹介

散歩道 杉並区 名所・名店

たします。有名なイベントに「高円寺の阿波おどり」があります。これは昭和32年に地元商店街の青年部が氷川神社の奉納行事として「高円寺ばか踊り」の名称で始まり、今では東京の一大イベントになり、毎年延べ1万人以上の踊り手達が百万人以上の観客の中、見事な踊りを披露しています。



春木屋の中華そば

特別会員の皆様へお知らせ！

- 平成29年度自衛隊音楽まつりについてご案内します。
- 日時
・第1回公演 (11/16(木) 1400~1550)
・第2回公演 (11/16(木) 1900~2050)
・第3回公演 (11/17(金) 1400~1550)
・第4回公演 (11/18(土) 1400~1550)
・第5回公演 (11/18(土) 1800~1950)
 - 場所：日本武道館
 - 申し込み要領
(1) ハガキでお申し込みください。
(2) 宛先：東京都防衛協会 事務局 ※ 住所は会報の1面に記載
(3) 裏面に記載する事項
○ 希望する公演 (第2希望まで)
(例：第1希望 第2回公演、第2希望 第3回公演)
○ 希望するチケット枚数
個人会員1枚、法人会員は2枚までとさせていただきます。
○ 申し込み者の住所・氏名・連絡先 (個人、法人を明記して下さい)
(4) 締め切り：10月20日(金)
- ※ 希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。細部は東京都防衛協会HPをご覧ください。(HPアドレスは会報の1面に記載)

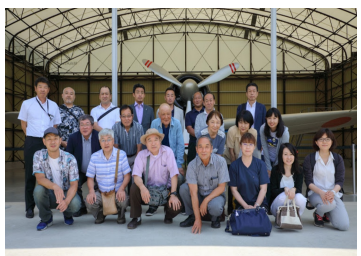
陸自・土浦駐屯地研修

東京都防衛協会青年部会は6月20日、会員24名の参加を得て、陸上自衛隊土浦駐屯地と予科練平和記念館を研修しました。



小火器の説明を聞く会員

予科練平和記念館では、予科練生徒の生活、そして最後は悲惨な特攻へと歴史の流れを追ってゆきます。



ゼロ戦の前で記念撮影

今回の研修では予科練平和記念館と土浦武器駐屯地総務部広報支援護班に大変お世話になりました。有難うございました。

会長 小山茂夫

な我々の生活がこの人達のおかげであると改めて深く感謝申し上げる次第です。

ハワイのこぼれ話<戦艦ミズーリについて>

久しぶりにハワイに行ってきました。パールハーバーといえばアリゾナが有名ですが、1999年にミズーリも加わり、2枚看板になりました。開戦のシンボルであり苦い歴史のシンボルであるアリゾナ、終戦のシンボルであり勝利のシンボルであるミズーリ、この両者を対比する形で展示しています。いかにもアメリカらしい凝った演出です。

ミズーリの右舷艦尾付近に小さな凹みがあります。これは日本の



特攻隊員が体当たりした跡なので

す。航空機と隊員の下半身は海に落ち、上半身だけが甲板に残っていました。ミズーリの乗組員が海に掃き捨てようとしたところ、キャプテン艦長が「戦死したもはや敵ではない。丁重に取り扱いなさい」との命令を出し、水葬することになりました。遺体を棺に入れ、日本の国旗を棺に巻いて、いわゆる米海軍方式で葬儀が行われ、弔砲5発全乗組員が敬礼して大海原に手厚く葬られました。棺に巻いた日の丸の旗は赤と白の布地を調達して水兵たちが手縫いをしたそうです。敵と味方に分かれて熾烈な戦いをしている時でも軍人としての心は相通じるものがあるのですね。それにしても、なぜ凹みを修理しなかったのでしょうか。実は、日本の特攻隊員の任務のためには死をも恐れない勇敢な精神を兵隊たちに教育するためにわざと残していたそうです。

ミズーリは湾岸戦争まで活躍しました。現在、展示されていますが、コンクリートで固定されていません。今後、もしもの時には改修して使うのではないかと思います。戦艦大和と同じように、米海軍にとってミズーリはシンボルなのでしょう。



ハワイには毎日約5000人の日本人がやって来るそうです。観光、ショッピングなど若い人達にとって楽しいことがたくさんありますが、少しだけ時間を割いて戦史にも目を向けてくれたらいいな、と思った次第です。

常任理事 湖崎 隆

隊員及び家族の皆様の遺言アドバイザー

遺言書がなく揉める相続。揉めたら全員が敗者です。勝者は一人もいません。あなたの遺言書があなたの家族を守ります。「遺言書」づくりをサポート致します。

遺言書は、あなたと家族の絆の証明書!!

秘密 行政書士 柴田法務会計事務所
〒173-0035 東京都板橋区大谷口2-24-13 受付時間/ 10:00~18:00
TEL 03-6780-1408 FAX 03-6780-1409
E-mail/info@yuigonsyo.biz http://www.yuigonsyo.biz/